

「大阪版市場化テスト」提案募集に係る事務事業の情報(抜粋)

H20.3.26~6.30

総務部

施策ID	施策名	番号	部局名/担当課名		事務事業の名称	事務事業の概要	平成19年度予算等(千円)			
			部局名	担当課名			① 事業費(千円)	うち一般財源額(千円)	② 人件費(年間延べ人数×単価)(千円)	①+② 総事業費
106	防災対策の充実・強化(初動体制の確立)	001	総務部	危機管理室消防防災課 防災情報G	防災行政無線等の運営	防災活動・災害復旧に関する業務を迅速かつ的確に遂行することができるよう、防災行政無線の管理・運営を行う。	423,839	318,839	17,820	441,659
106	防災対策の充実・強化(初動体制の確立)	002	総務部	危機管理室消防防災課 防災情報G	防災情報センターの運営	災害・事件発生時に初動体制を早期に確立させ、被害状況を迅速かつ正確に把握し、的確な応急対策を指揮・命令することができるよう、防災情報センターの管理・運用を行う。	100,508	100,508	5,940	106,448
106	防災対策の充実・強化(初動体制の確立)	003	総務部	危機管理室消防防災課 防災情報G	震度情報ネットワークシステム管理・運用	府内43市町村(44地点)及び臨海部(3地点)に設置してある計測震度計の管理・運用を通じてきめ細かな震度情報を収集し、府民への正確な震度情報の提供、発災時における応急対策の迅速かつ的確な実施に資する。	12,655	12,655	3,960	16,615
106	防災対策の充実・強化(初動体制の確立)	004	総務部	危機管理室危機管理課 危機管理G	災害対策要員の公舎確保	自然災害、危機事象等発生時に災害対策要員が直ちに登庁し、被害の状況を迅速かつ正確に把握の上、応急対策の指揮命令を行うことができるよう、概ね徒歩30分程度で登庁が可能な位置に災害対策要員公舎の確保及び管理を行う。	33,160	33,160	1,980	35,140
106	防災対策の充実・強化(初動体制の確立)	005	総務部	危機管理室危機管理課 危機管理G	地域防災関連業務(7ブロック)の運営	平常時には市町村等と連携・協力して防災対策の実施に努め、災害時には地域連絡部として本庁と連携を図りながら、府の出先機関や消防・警察等の応急対策実施機関との連絡調整を行う。	12,023	12,023	138,600	150,623
106	防災対策の充実・強化(初動体制の確立)	006	総務部	危機管理室消防防災課 災害対策G	非常参集体制等の整備	災害時等の初動において、迅速かつ的確な応急対策を実施できるよう、府の組織及び職員の体制を確立する。	1,315	1,315	6,930	8,245
106	防災対策の充実・強化(初動体制の確立)	007	総務部	危機管理室消防防災課 防災情報G	防災情報充実強化事業	近年の災害教訓をふまえ、府民への情報発信力の強化や情報共有体制の充実をはかることで、府民に信頼される安全なまち大阪の実現を図る。	126,626	63,313	13,860	140,486
107	防災対策の充実・強化(広域防災体制の整備)	001	総務部	危機管理室消防防災課 災害対策G	大阪府広域防災拠点の運営	大規模災害発生時に備えた応急対策活動拠点として、備蓄拠点、物資集配拠点、防災関係機関の活動拠点などの各種機能を確保するため、大阪府地域防災計画に基づき、本施設の適正な維持管理を行う。	33,095	1,643	14,850	47,945
107	防災対策の充実・強化(広域防災体制の整備)	002	総務部	危機管理室消防防災課訓練啓発G	近畿府県合同防災訓練の実施	近畿府県(2府7県)間における広域応援体制の確立と住民の防災意識の高揚を図るため本訓練を実施する。	0	0	990	990
108	防災対策の充実・強化(災害用備蓄物資の充実)	001	総務部	危機管理室消防防災課 災害対策G	災害用備蓄物資購入等事業	被災府民に対し、発災直後緊急に応急救助活動を行うため、被害想定調査結果を基にして、最小限度の食糧や生活必需品等の災害用物資を備蓄する。	40,756	0	6,930	47,686
108	防災対策の充実・強化(災害用備蓄物資の充実)	002	総務部	危機管理室消防防災課 災害対策G	市町村に対する備蓄等の指導	市町村に対する指導を通じて、災害時用物資の市町村備蓄を促進する。	0	0	1,980	1,980